



オンライン季刊報告

〒108-0074 東京都港区高輪 3-4-1 高輪偕成ビル 2 階

E-mail: info@ethiopia-emb.or.jp

<http://www.ethiopia-emb.or.jp>

駐日エチオピア大使館 発行

Issue No. 1

外交ニュース

メレス首相、ブラウン首相新たな気候変動ハイレベル諮問グループの共同議長を務める

昨年 12 月に行われたコペンハーゲンでの国連気候変動会議の際、気候変動のために約束された財源を動員するため、メレス首相と英国のブラウン首相は気候変動融資に関するハイレベル諮問グループの共同議長を務めます。

潘基文国連事務総長は、両首脳とともに開催されたテレビ会議にて諮問グループの設立を発表しました。グループは首脳、政府高官、中央銀行、金融、開発関連の専門家から構成されています。

先進国と途上国間の権利のバランスで、2010 年 12 月にメキシコで開催される国連気候変動枠組条約までに、グループのメンバーは 10 ヶ月の任期で最終報告書を作成する予定です。

同グループの任務は様々な官民の資金から途上国における緩和・適応戦略に向けた短・長期融資を促進するための具体的な提案を行うことです。現在あるメカニズムが拡大されれば、国際気候資金のギャップを埋めるため新しい革新的な長財源の必要に焦点を置くことになります。

事務総長によると、2020 年までに年間 1000 億ドルの支援を途上国へすることが課せられています。グループは 5 月もしくは 6 月に UNFCCC へ報告書を提出します。メキシコで行われる交渉までに最終提言書もまとめられます。

グループは新しい資金メカニズムの包括的なフレームワークにより指導されており、新たな資金調達方法を調査しています。グループは政治的にも技術的にも実現可能である最善の調査を基に意見と提案を提供します。



ロンドンでの G20 サミット中のメレス首相とブラウン首相

エチオピアラジオテレビ局によると、メレス首相は、途上国にとって気候変動のチャレンジや利益を技術で防ぐのに資金は重要であると述べています。メレス首相は、コペンハーゲン合意での支援計画で発表された国々は 66 ヶ国に達したと述べ、グループが活動を成功させることを信じていると表明しました。

[情報源: ENA]

メレス首相、JICA 副理事長との会談を開催



大島副理事長を官邸にて歓迎するメレス首相

メレス首相は日本の国際協力機構(JICA)の大島副理事長との会談を行いました。外務省の報道官によると、エチオピアと JICA の開発協力を強化することが中心に話されました。

副理事長はメレス首相に、JICA は開発一般や特に投資の分野で得た実践や経験を共有する準備が整っており、また、日本も JICA とエチオピア間で存在する二国間協力の更なる強化を望んでいると述べました。大島副理事長は、エチオピアが開発立証への誓約に感謝の意を表しました。

メレス首相はエチオピアと JICA における二国間開発協力は大きく成長していると JICA 高官に話し、また、地熱、能力開発、農業や開発実践の分野での日本の実践や経験から教訓を得ることを望んでいると述べました。

[情報源: ENA]

日本国外務省副大臣、AU 閣僚執行理事会出席

福山外務副大臣率いる日本政府高官は、2010 年 1 月 28 日、29 日に開催された第 16 回アフリカ連合閣僚執行理事会に出席のためエチオピアを訪問しました。

理事会におけるメッセージで、福山外務副大臣は“日本のアフリカ重視”を伝え、鳩山内閣が 2012 年までのアフリカ向け ODA 倍増や貿易投資の促進等、TICADIV における日本の約束を実行する方針をあらためて表明しました。

AU 総会のテーマとして情報通信技術の取り上げのコメントで、福山外務副大臣は、日本が ICT 分野を含め、日本の優れた科学技術をアフリカ開発のために活用したいと述べました。



福山外務副大臣とジャン・ピン AU 委員長との会談

エチオピアでの短期滞在中、福山外務副大臣は、ジャン・ピン AU 委員長と会談を行いました。

[情報源: 大使館報告書]

アディスアベバでの第 14 回 AU 首脳会談

アディスアベバで 1 月 31 日から 2 月 2 日まで第 14 回 AU 首脳会談が開催され、大陸 30 ヶ国以上の首脳や現在の EU 議長であるスペインのザパテロ首相、潘基文国連事務総長などが出席しました。



AU 首脳会談出席のアフリカ首脳と政府高官グループ写真

アフリカにおける情報と通信技術; 開発の展望とチャレンジをテーマに首脳会談が開催されました。新たな議長選挙ではマラウィのムタリカ大統領が当選したのを始め、多くの重要決議がなされました。大統領は受諾演説で、この 5 年以内に農業やアフリカの食料安全目標の実現に向け大陸を動員すると共に重視する意志を強調しました。

情報と通信技術のテーマでは、ブロードバンド整備の開

発と相互接続や地方での接続性の改善のための国家プログラムや地域協力を強化する約束をあらためて表明する宣言が採択されました。



AU首脳会談に先立って行われた第16回閣僚執行理事会

平和と安全に関して、とりわけアフリカの角とマダガスカルにおける紛争状況の決議がなされました。ソマリアや地方の安定において、サミットは国連安全保障理事会のエリトリアにおける武器禁輸、渡航制限や資産凍結を含む制裁の発動(決議1907(2009))を歓迎しました。実動の制裁体制をできる限り早く実行に移させるため、関連のエリトリア軍隊や政治指導者、その他個人や団体を至急指定するよう国連安全保障理事会に求めました。また、暴動への海外勢力や後方支援をソマリアへ入れるのを防ぐため飛行禁止区域の強制や港の封鎖を発動するAUのリクエストに安全保障理事会が迅速に行動するよう促しました。

気候変動におけるアフリカ首脳政府のコーディネーターとしてメレス首相は、コペンハーゲンで2009年12月に開催された国連気候変動枠組条約第15回締約国会議や京都議定書締約国会合の結果を報告しました。運用と行動は再検討の下に残すべきであるという議論があるコペンハーゲン合意の賛成に反対したエジプトを除いて、サミットは、圧倒多数で報告書の提言を採択しました。この問題に介入した国家の大多数は見解を共有せず、サミットはコペンハーゲン合意条項に承認しました。緩和と適応の点からアフリカの利害を守る法律的に拘束力のある協定を取り決め、前進する確固たる基盤で協定が構成されていることを強く再び表明しました。コペンハーゲン合意への一員としてAUを登録するよう議長は指示されました。コペンハーゲンでのメレス首相の努力の明確な承認で、サミットは、今年メキシコで2011年に南アフリカで開催されるCAHOSCC会議のコー

ディネーター役を延長しました。

サミットは1月12日の甚大な被害をもたらした地震の惨事のためハイチの人々へ深い哀悼の意を表しました。アフリカ開発銀行と共同でハイチのためのアフリカ人道基金を設立するようAU委員会の議長に要請し、全首脳はハイチヘミッションを派遣し貢献するよう求められました。閉会式の際、セントビンセント・グレナディーンの前首相は、ドミニカ共和国で行われる会議に参加しハイチ復興へ捧げるようアフリカの指導者へ嘆願しました。

サミットはまた、1月25日にバイルートからアディスアババへ向かうエチオピア航空409便の悲惨な墜落事故により命を失った人々へ深い悲しみの意を表しました。エチオピア国民と政府、エチオピア航空、被害者の家族へ哀悼の意を表しました。エチオピアはサミットと全首脳へほとばしる弔慰に感謝の意を表しました。

エチオピア日本との無償資金協力案件に署名

エチオピア連邦民主共和国政府と日本政府は財務経済開発省での署名式で113USドル(145万ブル)の無償資金協力案件に署名しました。



アーメド国務大臣と駒野大使の署名式でのスピーチ

協定に明記されている通り、無償資金はティグライ州の地方給水計画を施行する詳細設計を行うために使われます。アーメド財務経済開発担当国務大臣と駐エチオピア日本の駒野特命全権大使はエチオピア政府と日本政府を代表し案件に署名しました。

[情報源:財務経済開発省]

教育局と KOICA が模範小学校建設の協定に署名

アディスアベバ教育局と韓国国際協力機構エチオピア事務所は 200 万 US ドルをかけてアディスアベバ市のアカカリティサブシティーで模範小学校を建設する協定に署名しました。

ディラモ局長と KOICA の所長代表ソン氏は協定に署名しました。協定によると、韓国政府は 2 年以内に 32 教室ある学校を建設します。3000 m² の敷地に建設される学校は 2000 人の学生を一斉に収容できます。ディラモ局長は過去数年 KOICA が局に支援を提供し続けていることを述べました。ヒブレファイア模範小学校が建設され、援助の一環としてアディスアベバの様々な学校や大学からボランティアの教師が派遣されました。

ソン氏は韓国がエチオピアにおける安全な水の供給、教育健康分野に活動的に参加していく旨を述べました。韓国はミレニアム目標を達成するためエチオピアに支援をし続けているとソン氏は付け加えました。学校はサブシティーでの学習教育課程の改善を手助けします。機構のプログラムコーディネーター・ブルク氏によると 2600 万ブルをかけてオロミア州に 4 つの学校が建設されています。

[情報源: ENA]

国内ニュース

数十億ブルの水力発電事業着手



施行式でのメレス首相とフラッティーニ外務大臣によるテープカット

ギルゲル ギベ II 水力発電事業が 52 億ブルをかけて首都の南西 250km の箇所で建設され、政府高官と駐在大使の臨席の下、着手されました。

ギルゲル ギベ II 事業は国内最大の発電所であり、420MW の電力を発生させることができます。メレス首相とフラッティーニ外務大臣は共に事業に着手しました。

事業着手の際のスピーチで、メレス首相は発展の勝利は始まったがまだ終わっていないと述べました。“力を合わせれば、達成できる不可能なものは何もない。”と首相は述べ、汚染物質のエネルギー源が必ずしも必要ではなく、環境汚染をせずに開発を速めるのは可能であると付け加えました。

首相は、政府がこの 5 年で国の現在あるエネルギー貯蔵を 2 倍にする約束をしていると表明しました。全エチオピア国民とイタリア政府がこの達成のために政府側に立っていることの自信の意を表しました。また首相は事業成功のため無私無欲で事業に携わる人々へ感謝の意を表しました。着手式で、フラッティーニ外務大臣はエチオピアで成長するエネルギー需要に合う大きな重要性をもつ巨大電力プラントに資金を提供することにイタリア政府が誇りに思うと述べました。大臣は、重要性をもつ最大のエネルギー電力プラント建設へのイタリア政府の関与はエチオピア国民の生活を変える比類ないものであると述べました。

フラッティーニ大臣はイタリアでの先進国首脳会議でメレス首相が述べたスピーチを覚えていることを言及し、事業が、サミットの決定に合わせて取られているクリーン環境の生きた例であると述べました。

また、相似の電力開発事業のため全ての必要な支援を延ばすことによりエチオピア政府と共に力を合わせ協力し続ける姿勢を示しました。ギルゲル ギベ II (GG II) は 2 つの場所で存在する標高の大きな違いを有効に使うためギルゲル ギベ I (GG I) 水力発電電力プラントからオモ川渓谷への水を使う新しい水力発電の電力事業です。

イタリア政府は事業建設のためローンの形で 220 百万ユーロ提供しました。プラントはまた、GG II から新たに建設されたセベタ II 400KV 変電所のものと、GG II HE プラントから新たに建設された 400KV のギルゲル ギベ I 発電所のすでに建設されている 2 つの 400KV の送電線を通して送電系統の余分なキロボルトの中におく初めてのプラントでもあります。

事業の主な構造はインテイクとアウトレットで建設されました。インテイクは GG I アウトレット下流の 3km に位置し、ジンマロードへのアディスアベバの南西 250km ほどのところにあります。

アウトレットは GG II インテイクの南西 80km のところに位

置し、アディスアベバから南部諸民族州にあるウォルキテと
コッセをつなぐ道のアディスアベバ南 250kmのところにあり
ます。

事業はサリニ建設として知られているイタリアの企業に
より建設されました。2,100 を超えるエチオピア人や様々な
国からの駐在者がプロジェクトの建設に参加しました。

政府高官、駐在大使や招待客はギルゲル ギベ II 事業
の着手式に出席しました。

[情報源: ENA]

総選挙を信頼、自由、公正かつ民主にする努力を補完 するためメレス首相が社会に呼びかけ

メレス首相は 2010 年 5 月に行われる総選挙に積極的に
参加するよう社会に呼びかけました。ティグライ州のメケレ
市で開催された顕著な農民の授賞式でメレス首相は総選
挙は与えられた国で国民権の指標であると述べました。

また、首相は競争の政党に新たな選挙の行動規範と総
選挙進行中の実施要綱に沿って国家地方議会の席を埋め
るよう促しました。

新たな法律で競い合う候補者へ平等な機会を創出し、国
民代表により承認される全ての政党が総選挙に参加する
ことは、新たな選挙の行動規範により守られています。

従って、両加盟と加盟でない政党が選挙で競うことで、総
選挙進行中新たな選挙の行動規範を観察することができ
ると述べました。

実際に、総選挙を自由、公正、民主同様、有権者側の信
頼をつくるのに、社会の支援と活発な参加が極めて重要な
役割を果たします。と首相は述べました。

[情報源: ENA]

ECX が DST を発足



ECX のディレクタージェネラルエレニ氏がジャーナリストへ会見

エチオピア商品取引 (ECX) はスペシャルティーコーヒー
の生産者が完全な追跡基盤でプレミアム豆の購入を求めて
いる海外のバイヤーと直接取引を行える新しいプラットホ
ーム、ダイレクトスペシャルティー貿易 (DST) を発足しまし
た。

ECX の CEO であるエレニ氏は DST は直接貿易を信頼あ
り、完全に追跡可能、透明性、持続可能な革新的な方法で
す。エレニ氏はバイヤーと販売者をコーディネートすること
により、DST は大きな競争から利益を得ることができる生産
者や真のスペシャルティーコーヒーを発見することができる
バイヤーに付加価値をつけることができると述べました。

DST はまた、オーガニック証明やフェアトレード、レインフ
ォレスト等のような証明されたコーヒーの貿易を可能にしま
す。DST は、小規模の農協や商業生産者は ECX 保管所で
事前にスペシャルティーグレードコーヒーを預ける月例の競
売セッションとして設立されたとエレニ氏は述べました。

海外のバイヤーは DST セッションのため事前に登録し、
サンプルを注文し、競売の前にカップピングセッションに参加
することができます。DST 参加の条件は、農民が最終輸出
価格の最低でも 85% を受け取ることです。世界での最終価
格のもっとも低いシェアの中、40% 以下を通常受け取って
いると考えられるエチオピアのコーヒー農民にとって歴史的
に初めてのことです。



直接スペシャルティコーヒー開始の海外バイヤーと国内生産者

「DST は海外市場から利益を求める農民とオリジンへのコーヒーの追跡に関心あるバイヤーとの真のギャップを埋めます。DST はまた、エチオピアコーヒー全ての可視性とプロファイルを上げ、全員にとって明確なウィンウィンである」とエレニ氏は述べています。

初めての DST セッションでは35の主要共同組合と9の商業生産者が代表し、販売には 44 ロットのスペシャルティコーヒーがありました。半分以上のコーヒーがスペシャルティカップpingでスコア高品質を示す 85 以上のグレードがつけられました。北アメリカ、ヨーロッパ、日本のコーヒー輸入業者や焙煎業者を代表する27の海外バイヤーが登録されています。

[情報源: ENA]

精米施設設立



署名式でのハイレ氏と田中氏のスピーチ

サウジ スター農業開発社と日本企業のサタケ社が 125 百万ブルをかけてエチオピアに精米施設を設立するため契約を結びました。サウジ スター農業開発のディレクタージェネラルであるハイレ氏と日本企業の社長田中氏が契約に署名しました。

ハイレ氏によると、この契約でガンベラ州のプロジェクトを通し開発されている米が加工できるようになり、施設では 100,000 トンの米を加工することができます。この 7 年で一年間に百万トンの米の量に増やすには 350 百万ブルほどの予算が必要とされます。田中氏は、品質のよい米の生産を可能にするため技術を他の国にも移行する旨を述べました。

[情報源: ENA]

琵琶湖マラソンでエチオピアのツェガエ選手優勝

追いかけるランナーの先頭で雨の中エチオピアのイエマネ・ツェガエ選手が日本の大津市で開催されたビワ湖マラソンで優勝しました。24km 地点で 24 歳のツェガエ選手はペースを上げ前方 9 名を追い抜きました。



ゴールするツェガエ選手

最後のペースメーカーサムエル・ンドウング氏は 30km 地点でレースを退き、ツェガエ選手は残りのレースを独走し 2 時間 9 分 34 秒でゴールしました。“コースは非常に良かったが、天気が悪く、水により足の状態が良くなかった。” “新たなコース記録をセットしたが、天候が良くなかった。”とツェガエ選手は述べました。日本の佐藤選手が 2 時間 10 分 07 秒で 2 位となり、今年のアジア大会の候補選手になりました。エリトリアのアブラハム・タデッセ選手が 2 時間 10 分 46 秒で 3 位でした。

[情報源: AFP]

特集記事

日本と姉妹関係構築へ強い意欲を示すエチオピア都市¹

エチオピア連邦民主共和国大使館は日本と世界の国々が地方自治体と姉妹都市関係を強化し促進する目的をもつ日本外務省の月間グローバル通信へ寄稿し大変光栄です。この記事はエチオピアと日本の人々との関係や文化交流の強化の観点から地方自治体や日本都市にエチオピアを紹介しエチオピアと姉妹関係を設立する奨励を目的としています。



ルーシー エチオピアで発見された最古の人間の化石の一つ

エチオピアは多くのユニークな特徴や他にはない魅力を持った国です。歴史、自然、文化が共に入り混じった国です。



ティヤの石碑

エチオピアは、ルーシー（350 万年）やセラム（ルーシーより 15 万年前）の人間の化石が発見されたことから人類発祥の地として誇りを持っています。最近では、古生物学者が

新たな完全の人間の化石を発見し、アルディとして知られ 440 万年前に生存していたと信じられています。



聖ギオルギス教会 ラリベラにある岩窟教会の一つ



アクスムにあるオベリスク

8 つの UNESCO に登録された世界遺産を有し、壮大な歴史を証明しています。また、エチオピアは植民地化されたことがないアフリカ唯一の国です。



ゴンダール城

エチオピアは、未だユリウス暦に忠実でありグレゴリア暦より 7 年と 8 ヶ月遅れています。エチオピアの暦は 12 ヶ月が 30 日に、13 ヶ月目がうるう年により 5 日もしくは 6 日に分けられます。

¹ 地方自治体関係を促進するためのウェブサイトで日本外務省が発行しているグローバルに大使館が寄稿した記事です。



アハメッド ネガッシュ モスク

エチオピアは独自のアルファベットや進法をもつアフリカ唯一の国です。よって、エチオピアの暦や言語が国のユニークな遺産の一部として形成しています。



エチオピア民族舞踊

エチオピアは多様な文化のつぼであり、異なった民族や宗教を持つ人々が和を持って共存しています。エチオピアの名声ある運動選手は実に国の偉大な誇りと栄光の源です。1964 年の東京オリンピックマラソンでマラソンの記録を打ち破った伝説のアベベ・ベキラ選手の記憶を多くの日本人の人々が未だに持たれていることは大変喜ばしいことです。



エチオピア伝説のランナー アベベ ベキラ選手

また、エチオピアは畏怖の念を起こさせる海拔4200 の起伏の激しいセミアン山から海拔マイナス120のダナキル溝など幅のある地形を有しています。



アルタレ活火山

アルタレとして知られているエチオピア北東部にある活火山は自然に関心のある観光客を魅了しています。エチオピアの国立公園やリフトバレーもまた、様々な種に富んだエチオピア固有の動物や植物の宝庫です。



ハラールジュゴル

過去 20 年以上、エチオピアは政治と発展の新たな幕を開けました。多政党による民主の導入は、国の平和と安定の新たな時代の到来を告げています。2010 年 5 月に多政党による民主の導入依頼 4 回目の連邦下院と地方議会の国政選挙を行います。



多種多様な野生生活の宝庫であるエチオピア国立公園

国は貧困に取り組む最大限の努力を行使してきました。過去 7 年連続で記録されたエチオピアの 2 桁の経済成長は、国が正しい発展の軌道にのってきた事実を証明します。政府は今後 20 年で下位中流所得国のランクに入る計画をしています。



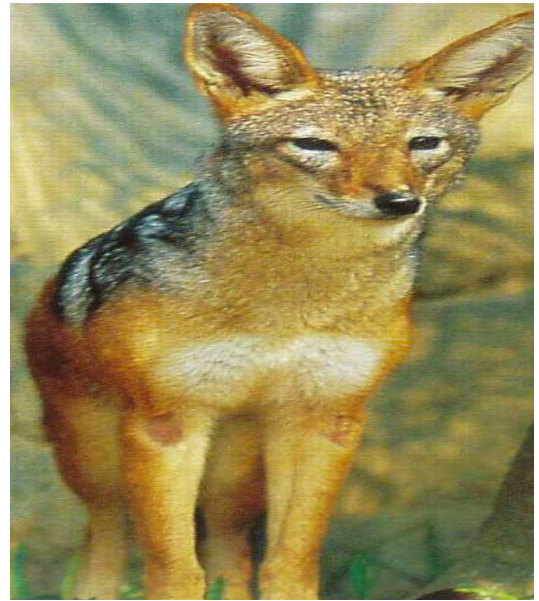
セミアン山

エチオピア紹介にあたり上に述べるとともに、エチオピアと日本の長い歴史、豊かな文化における相似点も知って頂きたいです。例えば、伝統的なエチオピアのコーヒーセレモニーは日本の茶道に通じる多くの共通点があります。



多種多様な鳥に富むエチオピア

また、エチオピアと日本は長い外交関係を築いており、過去数年の二国間の高官による交換訪問により、この素晴らしい関係はさらに固いものとなっています。



エチオピアレッドフォックス

TICADプロセスの枠組みで、日本は多方面でアフリカとの関係の強化に誓約を示しています。地方自治体とアフリカと日本の都市がより親密な関係を育てることは大きな貢献となることは間違いなく、アフリカと日本の人々をより親密にし、連結の確かな土台を作りあげることと信じています。



伝統的なエチオピアのコーヒーセレモニー

エチオピア連邦民主共和国大使館より、エチオピアの 3 都市が関係構築へ強い意欲を示していることをお伝えします。グローバル通信で今後、エチオピアの三都市を紹介できるのを楽しみにしています。